



2017年のシーズンが始まりました。

大幅に改正された競技規則の適用となるシーズンでもあります。各講習会で伝達しているところではありますが、何か良くわからないところがあるなという方がいましたら、地区審判長に確認したり、審判委員会に問い合わせをしてもらって解決して下さい。JFAのHP、「審判」⇒「競技規則」に入り、「競技規則 2016/17 質問と回答」も参照して下さい。

また、この2017年よりJFAの審判トレセン再構築ということから、「地域トレーニングセンター」構想の下に審判育成をしていく新たな枠組みが作られ始まっています。審判員を育成する指導者も、指導の仕方ということでは「チューターリング」という手法をどんどん取り入れていこうということで、研修も行われています。

4月16日に、平成29年度第1回審判委員会、第1回地区審判長会議が開催され、今年の活動方針や事業計画が連絡されました。また、地区からの要望についても話し合われました。事業につきましては、HKFAのHP、「事業計画」をご参照下さい。

<役員組織> 佐藤公一副会長が、審判委員会のスーパーバイザーを務めています

## 2017年度(公財)北海道サッカー協会 審判委員会組織

平成29年4月16日現在

委員長	柳元良文
-----	------


副委員長	山崎裕彦
------	------

総務部	
部長	藤井陽一
副部長	清野裕介
部員	佐藤 諒

強化部		育成部		指導者部		フットサル部		女子部	
部長	山崎裕彦	部長	沓澤整治	部長	小宮圭司	部長	佐々木琢至	部長	大岩真由美
副部長	木下英則	副部長	岡田 渉	副部長	今川一輔	副部長	坪坂智光	副部長	宮武宏行
部員	伊藤真也	部員	古曾部統太郎	部員	森 英樹	部員	加藤具哉	部員	橋本和明
部員	長谷拓	部員	三上正一郎	部員	村山尚哉	部員	寺島日高	部員	勝谷 忍
						部員	西川博康		

1種	2種	3種	4種	シニア	フットサル	女子
荒屋 寛	柳元良文	西谷崇宏	宮地一馬	佐藤晃彦	荒川浩幸	勝谷 忍

 JFAレフェリー

 JFAインストラクター

## JFA審判トレーニングセンターの狙い

- 適切な審判員育成システムの構築
  - ・ 指導體制の充実(指導者のスキルアップを含む)
  - ・ トップレフェリー育成の機会創出
  - ・ 審判員のレベルアップ機会の充実(地域で活躍できる審判員)
- 情報発信基地
  - ・ 正確で素早い情報伝達
  - ・ 指導方針、指導教材、指導方法等の浸透

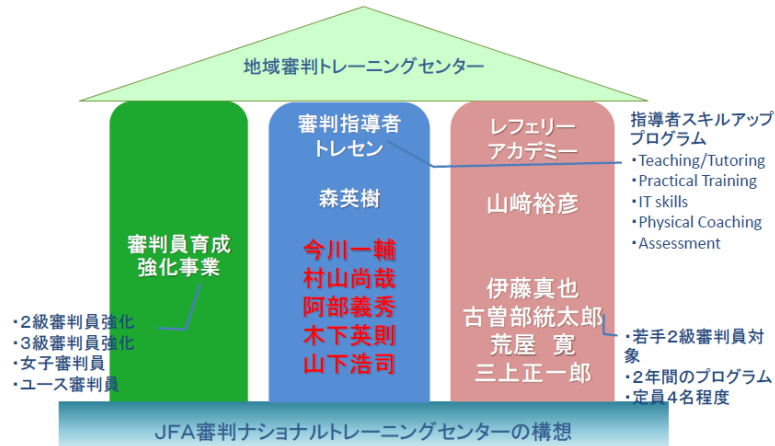


JFA



21世紀レフェリー改革アクションプランIIより、審判員の育成・強化(プロ強化、アカデミー)、指導者の養成(スキルアップ、指導機会創出)、ネットワークの構築と維持を2014年～2021年にかけて具現化していきます。

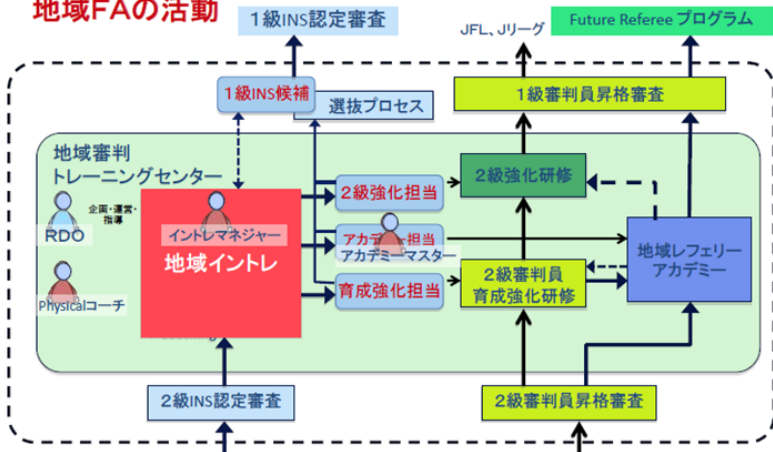
## 地域審判トレーニングセンター再構築の三本柱



9地域に「地域審判トレーニングセンター」を設置していきます。箱物というイメージではなく、進め方です。審判員を育てるためにも指導者養成が重要であるということ、「JFAレフェリーカレッジ」の閉講に伴い、地域で似た取り組みを行い、若い2級審判員を速く1級審判員に育て上げる仕組みもできました。

## 「地域トレセン」の再構築

### 地域FAの活動



JFA



指導者養成は「イントレ」と呼び、森英樹1級INSがマネージャーとして指導者育成を担います。

審判員育成は、「アカデミー」と呼ばれ、山崎S級INS(RDO北海道FA)がマスターとしてアカデミーの運営を行い、表にある4人の2級INSが、堀悠雅(札幌)、宗像瞭(十勝)、板矢智志(札幌)、須摩和樹(小樽)の4人の審判員をメンター制で指導します。